

システム要件定義成果物サンプル&ガイド

DS-309：システム環境要件定義

第1.10版

2018年08月29日



この作品は [クリエイティブ・コモンズ 表示 - 継承 4.0 国際 ライセンス](https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/) の下に提供されています。
要件定義フレームワーク©2018 TIS INC. クリエイティブ・コモンズ・ライセンス(表示-継承 4.0 国際)

1. 概要

システムの設置環境に関する要求を整理し、指標を設定して実現水準を明確にする。

2. 使途

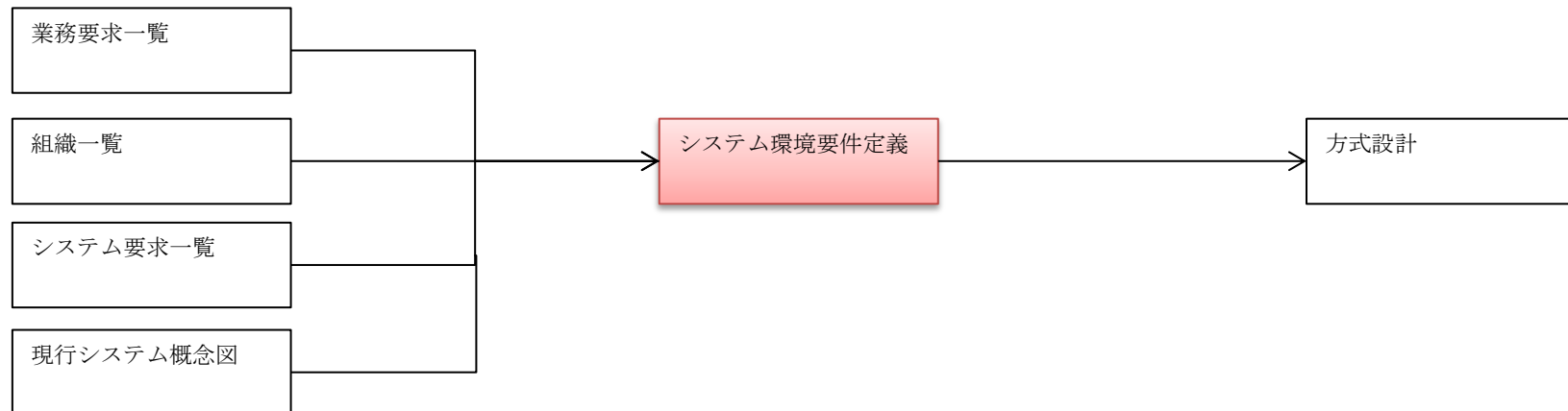
- システムの設置環境に関して、実現する必要がある事項について指標を設定し、方式設計のインプットとする。

3. 記入要領

No	記述内容 (SX-XX-XXは、関連するプロセスIDを指す。)		記述内容説明	補足
1	システム環境	1.1ユーザー数 S3-10-01	システムを使用する利用者(エンドユーザ)の人数を記述する。 (想定稼働期間中の上限数)	
		1.2クライアント数 S3-10-01	システムで使用され、管理しなければいけないクライアントの数を記述する。 (想定稼働期間中の上限数)	
		1.3拠点数 S3-10-02	システムが稼働する拠点の数を記述する。 (想定稼働期間中の上限数)	
		1.4地域的広がり S3-10-02	稼働するシステムへアクセスできる地域の範囲を記述する。	
		1.5特定製品指定 S3-10-03	ユーザの指定によるオープンソース製品や第三者製品(ISV/IHV)などの採用の有無を記述する。	
		1.6耐震/免震 S3-10-04	地震発生時にシステム設置環境で耐える必要のある実効的な最大震度を記述する。	

[IPA/SEC『非機能要求グレード：システム基盤の非機能要求に関する項目一覧』[5]より引用、一部改訂]

4. 他成果物との関係



5. 表記例

1. 1 ユーザー数

システムを使用する利用者（エンドユーザー）の人数は以下の通りとする。

ユーザー数	…	参照系	…	3000名
		更新系	…	30名

1. 2 クライアント数

システムの管理対象となるクライアント台数は以下の通りとする。

クライアント数	…	1 9 0 0 台
---------	---	-----------

1. 3 拠点数

システムが稼動する拠点数は以下の通りとする。

拠点数	…	3 0 0 箇所（営業所、支店、出張所）
-----	---	----------------------

地域的広がり（S3-10-02）
⇒ サンプル提供なし

特定製品指定有無（S3-10-03）
⇒ サンプル提供なし

耐震/免震（S3-10-04）
⇒ サンプル提供なし